



記念すべき400万人目の根本さん夫妻（中央）

来場者 400万人達成

道の駅国見あつかしの郷

道の駅国見あつかしの郷が8月22日、来場者400万人を達成し、記念のセレモニーが行われました。

記念すべき400万人目は、郡山市の根本清一さん・洋子さん夫妻。

太田久雄町長が「おめでとうございます。これからもまごころを込めて対応していきます」とあいさつし、記念品として道の駅商品券と町特産のモモを贈りました。

根本さんは「新鮮な野菜や果物、さまざまな種類の商品があつて楽しい。夏はモモを楽しみに道の駅国見へ来ています。今日は大変うれしいです」と喜びを語りました。

また、400万人の前後賞の濱名さん家族（いわき市）と上條さん親子（宮城県仙台市）にもそれぞれ記念品が贈られました。

連日、多くの来場者で賑わう道の駅国見あつかしの郷。オープンから約2年3か月で来場者が400万人を達成しました。

農業で連携協定

国見町と福島大学農学群食農学類



協定書を交わす太田町長（右）と中井学長（左）

国見町と今年4月に新設された福島大学農学群食農学類は8月21日、連携協力に関する基本協定を締結しました。

締結式は国見町役場で行われ、太田久雄町長と中井勝己福島大学長が協定書を交わしました。

「大学が持つ農業の知識や技術とくにみ農業ビジネス訓練所などの運営で連携していきたい」と太田町長が述べると、中井学長は「地域の農業振興の発展に貢献したい」と答えました。

この協定は、町の産業活性化と学生の人材育成などを目的として結ばれました。今後、町と大学が相互に連携協力して、農業振興のための共同研究や学生による町内企業でのインターンシップ、商品開発などに取り組みます。

第2弾

国見白慢の モモをお届け



くだもの王国「国見」の農家が愛情いっぱい注いで育てた甘くておいしいモモ。トップセールスの様子を引き続きお伝えします。



岩手県 平泉町

水かけ神輿 (7/13)
道の駅平泉 (7/14)

平泉町の夏の風物詩「水かけ神輿」宵祭り会場で行われた販売会には、国見ジュニア応援団も参加。自作したモモのチラシを来場者に配りながらPR。また、「道の駅平泉」でも販売会を行い、国見のモモは大好評でした。



岐阜県 池田町

道の駅池田温泉 (8/3・4)

災害時応援協定と友好交流協定を結ぶ岐阜県池田町の「道の駅池田温泉」で行った販売会。リピーターも多く「甘くて美味しかったから今年も買いに来たよ」との声が寄せられました。



栃木県 茂木町

道の駅もてぎ (7/21)

災害時応援協定を結ぶ栃木県茂木町の「道の駅もてぎ」でも販売会を開催。ここでも太田町長が国見のモモのおいしさを伝えました。

北海道 二セコ町・札幌市・鹿追町

道の駅ニセコビュープラザ (8/6・7)
北海道庁・札幌市役所・札幌中央卸売市場 (8/8)
道の駅しかおい (8/10・11)

災害時応援協定を結ぶニセコ町の「道の駅ニセコビュープラザ」での販売会をはじめ、北海道庁や札幌市役所、札幌中央卸売市場を太田町長とミスピーチが訪問し、国見産モモをPR。また、道の駅同士の物産交流をきっかけに始まった鹿追町の「道の駅しかおい」での販売は今年で2回目。風味豊かな国見のモモを求める人で、大賑わいの2日間でした。



①「道の駅ニセコビュープラザ」では毎年国見のモモが大人気です
②北海道庁でもPR ③雨の中多くの人で賑わう「道の駅しかおい」